

図書館だより 2026年 2月

〒855-0036 島原市城内一丁目1202 島原図書館 0957-64-4115

【特別整理期間のおしらせ 2月9日(月)～2月16日(月)まで】

島原図書館では上記の期間、蔵書点検のため休館します。利用者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。この期間は、貸出・資料検索・閲覧ができません。返却のみ希望の方は、玄関右奥の返却ポストをご利用ください。

第174回 芥川賞・直木賞 決定!

芥川賞

時の家

講談社／著：鳥山 まこと

青年は描く。その家の床を、柱を、天井を、タイルを、壁を、そこに刻まれた記憶を。目を凝らせば無数の細部が浮かび、手をかざせば塗り重ねられた厚みが胸を突く。ある家の記憶を紡いだ小説。

叫び

新潮社／著：島山 丑雄

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学ぶ。かつてここには、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた。恋愛政治小説。

直木賞

カフェーの帰り道

東京創元社／著：嶋津 輝

流行りに乗り切れない、長閑な「カフェー西行」で女給たちは朗らかに働いた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通して、大正から昭和を生きた市井の人生を描き出す。

2月 郷土史を学ぼう会

令和8年2月21日(土) 14時

- 会場 島原図書館 視聴覚ホール
- 内容 ①「島原城跡のキリシタン関係遺物」
講師 松本 慎二 先生
- ②「0から始める古文書講座」
講師 吉岡 慈文 先生



手作り講座「布の絵本作り」

全3回

おさんぽ♪おさんぽ♪

2月25日(水)・28日(土) 3月4日(水)

- 時間 9時30分～12時
- 場所 島原図書館 会議室
- 講師 谷口 由美 先生
- 対象 一般 15名
- 参加費 1,700円
- 持参品 刺しゅう糸各色、裁縫道具



2月の行事予定

※令和8年1月22日現在の予定です。

島原図書館 電話 0957-64-4115

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3	4 巢立句会 13:00	5	6	7 おはなしのじかん 11:00
8	9	10	11	12	13 さくら読書会 10:00	14
2/9(月)から2/16(月)まで特別整理期間のため休館						
15	16 休館	17	18 巢立句会 13:00	19 句楽会 13:00 子どもの本を読む会 13:30	20	21 おはなしのひろば 11:00 郷土史を学ぼう会 14:00
22	23 休館	24	25 布の絵本作り①「おさんぽ♪おさんぽ♪」 9:30	26 おはなしのじかん 0.1.2 11:00	27	28 休館 (資料整理日) (布の絵本作り②) 9:30



新 刊 案 内



●カンザキさん

ピンク地底人 3号 / 集英社



超絶ブラック企業の配送会社で働くことになった僕。そこには、誰にでも優しい人格者のミドリカワさんと、「殺すぞぼけ」と人を罵り、蹴りを入れる悪魔のようなカンザキさんという先輩がいた…。

●おまあ推理帖

諸田玲子 / 文藝春秋



浅草ご隠居暮らしのおまあさん。奉行所に張られた殺人予告、榎屋敷の15年前の怪異、美貌のお中臈ちゅうろうの怨み。おまあさんの家には女たちが集い、様々な悩みや事件が持ち込まれ…。

●陰陽師 氷隠梅ノ巻

ひごりのうめ

夢枕 獏 / 文藝春秋



菓子で病を癒す異装の女。彼女に寄せられた死者に喰わせる菓子作りの依頼に、晴明は…。「菓子女仙」「ひもひめ」「黄金兼家」「火車」「色は匂へど」など全8編を収録する。

●寝てる場合じゃねえんだよ

竹宮ゆゆこ / 実業之日本社



大学寮で同室になった2人の男。かたやアメフト界の貴公子。こなたツラの良い陰キャ。だが、2人には壮絶な秘密があった。正反対の男子2人の出会いが、すべてを変える。

●月白

げっぱく

宇佐美まこと / 朝日新聞出版



戦後の混乱期に男だけを執拗しつように殺め続けた子連れこ連れの女殺人鬼・北川フサのルポを請け負ったライターライターの海老原は、取材を進めるうちにその残忍な行動に抗い難い魅力を感じ始める。フサに巣喰う強烈な感情は彼の苦悩をも炙り出し…。

●作家とお風呂

平凡社



さて、ひとつ風呂浴びようか。俵万智「久しぶりの銭湯」、さくらももこ「底なし銭湯ふるかわろっばくしゅうぶろ」、古川緑波「苦笑風呂」、太宰治「温泉」、浅田次郎「混浴の思想」など、作家が綴ったお風呂にまつわる48篇を収録。

●上沼恵美子の人生笑談白黒つけましょ

上沼恵美子 / 文藝春秋



嫁姑問題、子どもの将来、夫への不満…。果たして、読者の人生相談に「白黒ハッキリつける」上沼恵美子の答えは？くすっと笑えて、スッキリする“痛快回答”全41本を収録。

●私たちはどう老いるか

ひでひろ

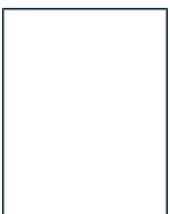
稲垣 栄洋 / 小学館



静岡大学で雑草学研究室を主宰しながら、植物や生き物の生きざまや死にざまを見て学んだ、人生後半の大事なこと。しっかりと次のステージを迎え、実らせるための、静かで賢い老い方を語る。

●多忙感

菅原洋平 / サンマーク出版



やることが多いと感じてしまう状態、「多忙感」。それを充足感に変え、頭の中でタスクが増幅してしまう癖を解消し、多忙感に頭を占拠されることなく、すっきりとした思考で1日を過ごすための方法を紹介します。

●せかいへのてがみ

工藤 直子 / 平凡社



「のはらうた」「ともだちは海のおい」などで知られる国民的詩人・絵本作家、工藤直子のビジュアルブック。生誕90年を記念し、代表作と素顔を紹介する。あべ弘士や松本大洋などの挿絵、谷川俊太郎や皆川明らの寄稿も掲載。

ホームページからも本の検索ができます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHPアドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場10台（うち、軽自動車3台）、西側に身障者専用駐車場1台、新生病院横駐車場21台が利用できます。

土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。